

令和3年度第1回監査委員会の指摘事項等の検討・改善状況

	指摘事項	検討・改善状況
1	インシデントレポートの提出は、研修医に報告を求める指示に偏ることなく、上級医も積極的に報告する努力、姿勢をみせて欲しい。レポート内容は病院長自ら確認し、必要に応じてコメントを付しているとのことであり宜しいが、レポートに非常に有用な意見もみられることについては是非院内で共有、周知して欲しい。	令和4年4月開催のリスクマネジメント講習会にて、インシデントレポートの意義、及び入力方法を周知した。 令和4年度の医師からのインシデントレポート提出割合の確認により評価予定である。
2	全員が受講すべき医療安全研修を受けない職員がいることは残念である。是非全員が受講するように今後も努力を続けて欲しい。	診療科長・師長に受講状況を共有し、未受講者への受講指示を依頼した。 令和3年10月に実施したリスクマネジメント講習会（全職員対象）の全職員の受講を確認した。
3	立入検査でも指摘された筋弛緩剤に係る紛失については残念な出来事である。既に再発防止策を講じているとのことだが、一層の注意をお願いする。	再発防止策（全職員への緊急周知文書の配布、向精神薬・筋弛緩薬取扱い手引きの改訂、麻薬・筋弛緩薬紛失発生時の連絡報告体制の整備）の実施の他に、事例発生部署に対して医薬品安全管理責任者による巡視、及びリスクマネジメント委員会委員による巡視を実施し、向精神薬・筋弛緩薬取扱い手引きが遵守されていることを確認した。